

【資料 11】

「広島大学生のための情報探索ガイド」の刊行

江森 早穂

（学術情報普及グループ 情報ナビゲーション主担当）

図書館でのデータベースや検索の講習会を実施する時、またカウンターで利用者の質問に答える時、統一した分かり易いテキストがあったらと、情報リテラシーテキスト刊行の必要性を、図書館職員誰もが痛感していました。しかし、職員が分担執筆するにしても、日常の業務以外にその負担を担う余裕もなかなか持ちにくく、また予算的措置も難しく、刊行が具体化しませんでした。

このたび、平成 17 年度情報リテラシー委員会の一大事業として、一年がかりで取り組み、平成 18 年 3 月 31 日完成致しました。作成にあたっては、

図書館の利用方法を具体的に説明し、カウンターでの説明の代わりとなる内容を盛り込み記述する。

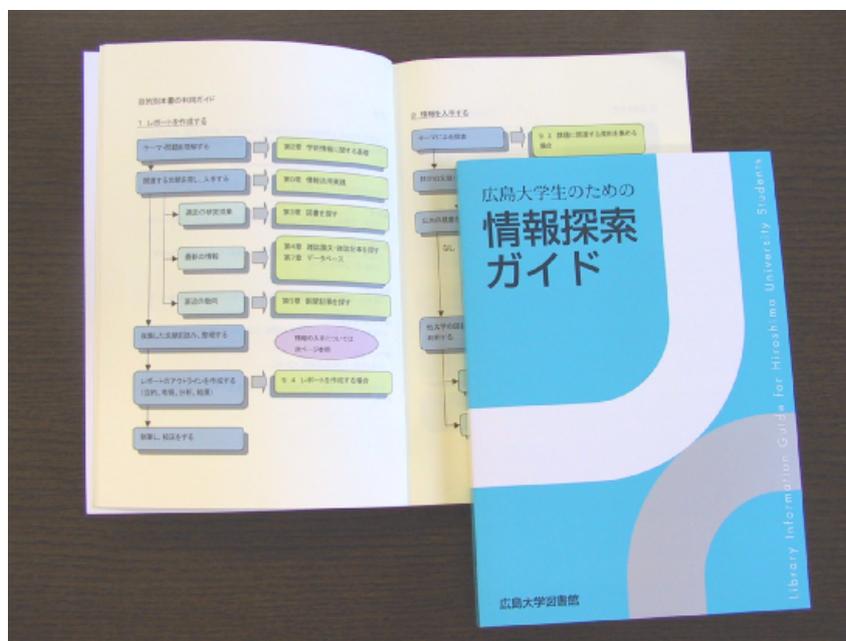
利用者が情報探索する目的別の構成とする。

OPAC など基本的ツールを説明する講習会用テキストとして活用できるようにする。

図や事例を提示し、分かり易い内容とする。

などを基本的な姿勢としました。職員が分担執筆し、全体を調整後、演習問題や利用のためのチャートを加えるなどの仕上げをしました。

平成 18 年度教養ゼミ「図書館利用案内」実施の際に、参加者全員に配付し、利用しました。学生、教員のアンケートでも好評で、テキストがあると分かり易いとの声が圧倒的でした。また学内外からも多くのお問い合わせがあり、概ね好意的な評を頂いております。



お問い合わせは下記まで。

広島大学図書館学術情報普及グループ 情報ナビゲーション主担当

TEL : 082-424-5631 内線 5631